



横浜市立恩田小学校 学校だより 4月号

発行 令和2年4月7日



一期一会 「出逢い」の春です

校長 古屋 澄人

令和2年度は6日に「入学式」、本日7日に「着任式・始業式」を行い、新1年生81名を迎え、全校児童467名でのスタートとなりました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。4月は子どもたちにとっても職員にとっても、そして保護者や地域の皆様にとっても新たな出逢いの季節になります。そんな「出逢い」を大切にして、令和2年度のスタートをきることができたらと願っております。しかしながら、横浜市教育委員会の決定を受けて、明日8日から20日までは臨時休業となります。子どもたちとの再会に向けて新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けて細心の注意を払いながら準備をしていきたいと思っております。保護者の皆様におかれましても、臨時休業中の子どもたちの健康管理にご協力をよろしくお願いいたします。

今年度より完全実施となる新しい学習指導要領のもと、学校教育目標の達成に向けて恩田小学校の教育活動を展開していきます。

自ら学び ともに豊かな生活を創り出す子どもの育成

おもいやり すすんで行動 だれとでも協力 恩田の子

- 知** 自ら問題を発見し、課題解決に向けて主体的に考え、身に付けた知識や技能を生活に生かし、はたらかせる子
身近にある出来事を多面的・多角的にとらえて課題を見つけ出し、その解決に向けて取り組むプロセスとゴールをイメージしながら学びを進めていけるようにします。そして、身に付けた知識や技能を実生活につなげ動かせる子どもを育んでいきます。
- 徳** 自ら正しい判断を行い、他者の立場や気持ちを思いやり尊重しあって生活する子
自らをかけたがえのない存在として捉え、生活の中で課題に直面した時によりよく生活するために自分の主体性も大切にしながら判断できるようにしていきます。そして、相手の立場や気持ちを大切にしながら行動できる子どもを育んでいきます。
- 体** 心身の健康に関心をもち、自ら進んで運動を継続的に行い、心身ともにたくましく生きる子
自分自身の心身の健康の保持増進に関心をもち、体を動かすことの楽しさや心地よさを味わうことができるようにしていきます。そして、心身ともに豊かでたくましく生きる子どもを育んでいきます。
- 公** 自分の役割やはたらくことの意義を理解し、地域や社会のために他者と協働しながら課題解決に向けて取り組む子
自立に向けて自分の役割や責任を理解し確実に果たすことができるようにしていきます。そして、地域や社会のために自分ができることを考えて、他者と協働しながら課題解決に向けて取り組む子どもを育んでいきます。
- 開** 自他の違いを受け止めともに生きる力を育み、グローバルな視野をもって持続可能な社会の実現に向けて行動する子
自他との違いを受け止め、価値観が違う人ともコミュニケーションをとることができ、新たな知識を得たり考えを広げたりできるようにしていきます。そして、持続可能な社会をつくる担い手として身近なことから行動できる子どもを育んでいきます。

保護者および地域の皆様には、昨年度に引き続き恩田小学校の一員として、学校・保護者・地域がつながりあって本校の教育活動を支えていただきますよう1年間よろしくお願いいたします。